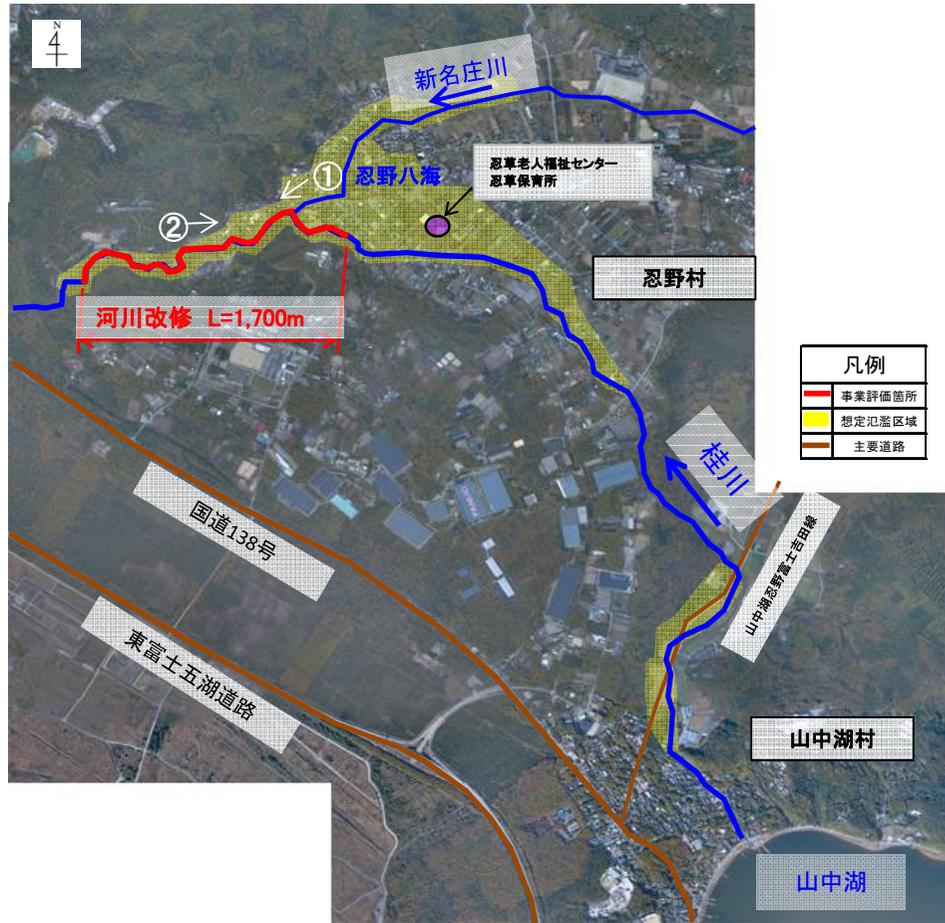


1. 事業評価説明シート

事業名	治水事業 [障害防止対策河川事業(国補)]	事業箇所	南都留郡忍野村忍草	地区名	桂川(忍野1工区)	事業主体	山梨県
<b>(1) 事業概要</b> <b>①課題・背景</b> 桂川は、山中湖を水源とし相模川に合流する流路延長16.3km、流域面積143.9km <sup>2</sup> の一級河川である。 事業区間は、現況の流下能力が低く、平成23年及び24年の台風による洪水の影響で、床上(6棟)、床下(28棟)浸水、田畑の冠水被害が発生した。また想定氾濫区域内には世界文化遺産の構成資産である忍野八海や要配慮者利用施設があり、早急に流下能力の拡大に重点をおいた河川改修を行い、治水安全度の向上を図る必要がある。  <b>②整備目標・効果</b> <b>□主要目標</b> ○洪水被害の防止 ・現況流下能力 0.3<0.4※以下 改修目標流量に対する現況流下能力の割合 44m <sup>3</sup> /s/140m <sup>3</sup> /s=0.314 (31.4%) ・浸水被害又は水防活動の実績：有※ ・想定氾濫区域内における災害発生時の影響：有※ (重要な公共施設：一般県道山中湖忍野富士吉田線) (要配慮者利用施設：忍草老人福祉センター、忍草保育所) ※評価基準値 <b>□副次目標</b> - <b>□副次効果</b> -				<b>(3) 事業の妥当性評価</b> 妥当・妥当でない <b>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・河川法第1条及び第9条により河川の洪水防止を義務づけられている。 <b>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・県が管理する一級河川(指定区間)である。 <b>③経済妥当性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 費用便益費 便益(B)/費用(C) = 2.0 > 1.0 ・便益(B)=1,350.5百万円、・費用(C)=672.5百万円 <b>④事業実施・規模の妥当性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・浸水被害の再発を防止する改修が必要な区間に対して、時間管理や予算管理の徹底により、概ね10年程度で完了できる最も効果的な事業規模である。 <b>⑤整備手法の有効性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・河道拡幅を基本とする河積の拡大が、流下能力を向上させる最も有効な手法である。 <b>⑥環境負荷への配慮</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・生物の生態環境を確保し、良好な河川環境と水辺空間の形成に配慮する。 <b>⑦事業計画の熟度</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・地元要望も強く、熟度は高い。  <b>総合評価</b> [貢献度ランク：a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
<b>(2) 整備内容</b> <b>①整備内容</b> 河川改修L=1,700m 橋梁 N=1橋 <b>②着手年度</b> 平成30年度 <b>③完成見込年度</b> 平成39年度 <b>④総事業費</b> 約720百万円(国費648百万円(9/10)県費 72百万円(1/10)) <b>⑤年度別の整備内容</b> (事業費) 平成30年度 測量、調査 50百万円 平成31年度 設計、護岸工 60百万円 平成32年度 用地測量、用地補償、護岸工 70百万円 平成33年度 用地補償、護岸工 70百万円 平成34年度 用地補償、護岸工 70百万円 平成35年度 橋梁工、護岸工 90百万円 平成36年度 橋梁工、護岸工 90百万円 平成37年度 護岸工 80百万円 平成38年度 護岸工 70百万円 平成39年度 護岸工 70百万円 <b>⑥既整備内容・期間・事業費</b> なし				<b>【事業位置図等】</b>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <b>凡例</b>  <span style="color: red;">—</span> 事業評価箇所  <span style="background-color: #ADD8E6; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 想定氾濫区域                 </div>			

## 2. 添付資料シート



標準横断面図(イメージ)

